

公益社団法人青森県防犯協会連合会役員報酬等支給規程

(目的)

第1条 この規程は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第89条及び第105条、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第5条第13号並びに公益社団法人青森県防犯協会連合会定款第26条の規定に基づき、役員報酬等の支給の基準について定めることを目的とする。

(報酬等の支給及び種類)

第2条 役員に対する報酬等は、常勤理事のみに支給し、非常勤の理事及び監事は無報酬とする。

2 常勤理事に対して支給する報酬等は、給与手当、役員賞与及び退職手当とする。

3 退職手当は、常勤理事として円満に勤務し、かつ、任期の満了、辞任又は死亡により当該常勤理事を退任した者に限り、支給する。

(報酬等の支払方法)

第3条 常勤理事の報酬等は、その金額を通貨で直接常勤理事に支払うものとする。ただし、法令に基づき常勤理事の報酬等から控除すべき金額がある場合には、その常勤理事に支払うべき報酬等の金額から、その金額を控除して支払うものとする。

2 常勤理事が報酬等の全部又は一部につき自己の金融機関の口座に振込みを申し出た場合には、その方法によって支払うことができる。

(報酬等の支給日)

第4条 常勤理事の報酬等は、その月の月額を毎月21日に支給する。ただし、支給日が休日に当たるときは、社団法人青森県防犯協会連合会給与規程（以下「給与規程」という。）の規定に準ずるものとする。

(報酬等の決定基準)

第5条 常勤理事の報酬等は、理事会の決議によって定められた月額217,000円、年間総額2,604,000円を超えない範囲内において、その職務、資格等を勘案して、理事会で決定するものとする。

(通勤手当)

第6条 常勤理事が、給与規程に規定する通勤手当の支給要件に該当する場合は、通勤手当を支給する。

2 通勤手当の月額、通勤の実情の変更に伴う支給額の改定、その他通勤手当の

支給に関し必要な事項は、給与規程の適用を受ける者の例に準ずるものとする。
(報酬等の日割計算)

第7条 新たに常勤理事になった者には、その日から報酬等(通勤手当を除く。以下この条について同じ。)を支給する。

2 常勤理事が退職し、又は解任された場合には、その日までの報酬等を支給する。

3 常勤理事が死亡により退職した場合には、その月までの報酬等を支給する。

4 第1項又は第2項の規定により報酬等を支給する場合であつて、その月の初日から支給するとき以外のとき、又はその月の末日まで支給するとき以外のときの報酬等の額は、その月の総日数から日曜日及び土曜日の日数を差し引いた日数を基礎として日割りによつて計算する。

(端数の処理)

第8条 この規程により計算した金額に50銭未満の端数を生じたときは、これを切り捨て、50銭以上1円未満の端数を生じたときは、これを1円に切り上げるものとする。

(補則)

第9条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事会の決議を経て別に定める。

附 則

この規程は、公益社団法人青森県防犯協会連合会の設立の登記の日から施行する。